

# ブラジル・メキシコ・アルゼンチン 経済・金融概況 (2021年10月)

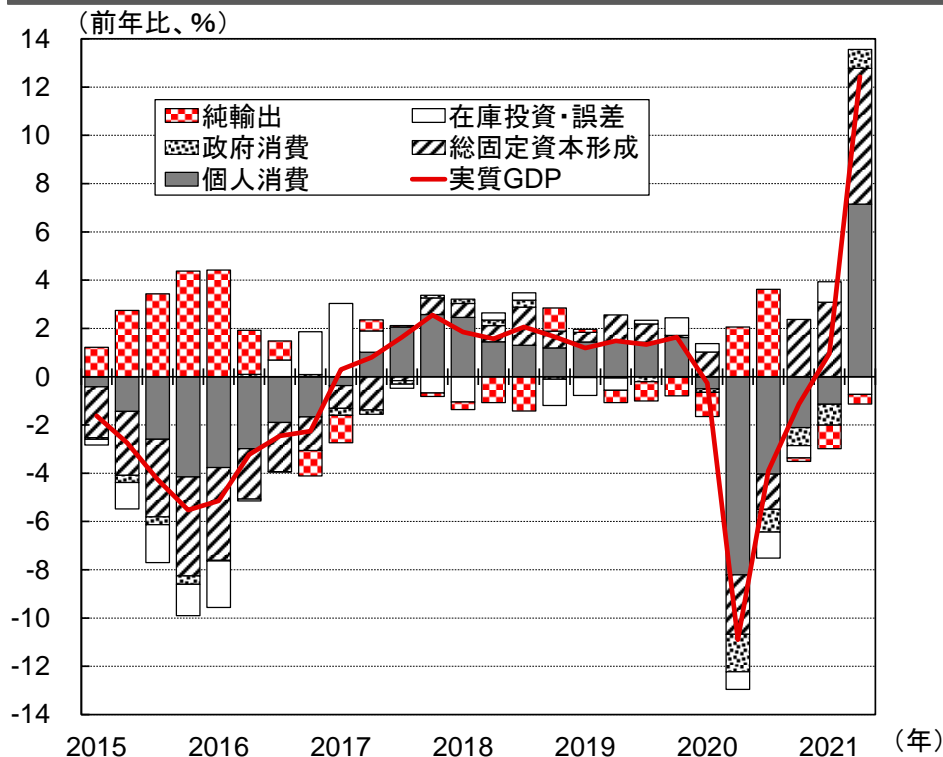
2021年10月15日

三菱UFJ銀行 経営企画部 経済調査室

# 1. ブラジル (1) 景気概況

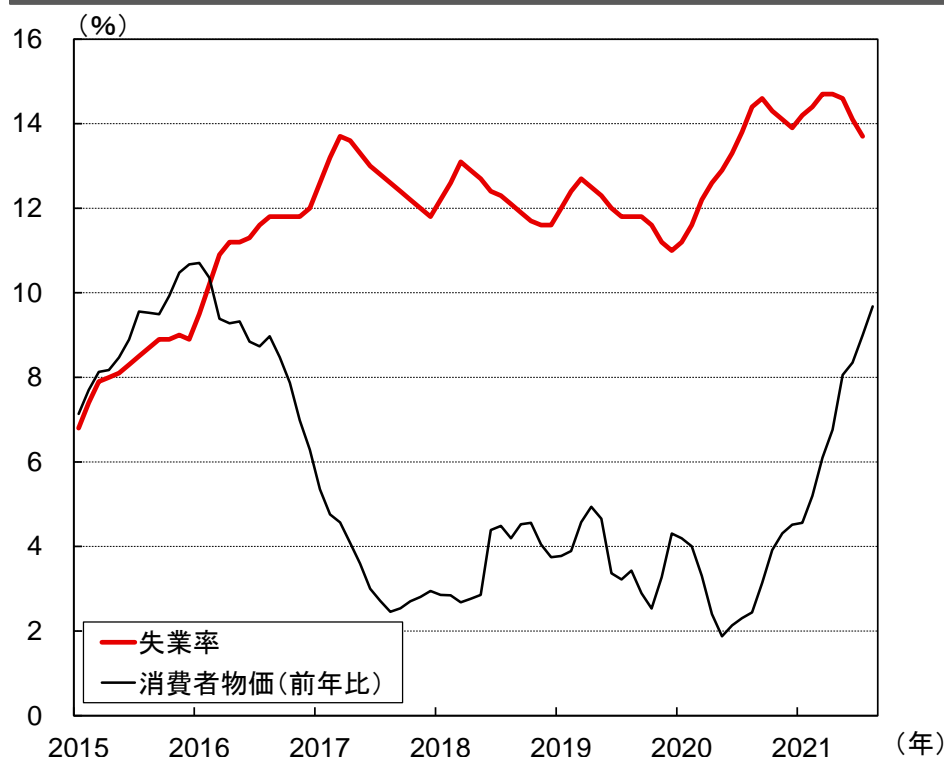
- 4-6月期の実質GDP成長率は前年比+12.4%。需要項目別の寄与度では、個人消費が前年の落ち込みからの反動で大幅なプラスとなったほか(同+7.1%ポイント)、総固定資本形成が堅調に推移(同+5.6%ポイント)。一方、実質GDP成長率を前期比で見ると▲0.1%と、4四半期ぶりもマイナス。輸出(前期比+9.6%)は好調なもの、総固定資本形成(同▲3.6%)が悪化したほか、個人消費(同0.0%)は横這いに止まる。
- 失業率は、コロナウイルス感染拡大により3月には14.7%まで悪化したものの、ワクチン接種の進展やサービス部門の緩やかな正常化に伴い、7月は13.7%へ低下。
- 消費者物価上昇率は、一部農産物の需給逼迫(悪天候による不作と輸出増)やサービス価格上昇、水力発電の供給不足による電気料金引き上げ等により引き続き加速。8月は前年比+9.7%と、インフレ目標レンジの上限(6.25%)を大幅に超過。

実質GDP成長率の推移



(資料)ブラジル地理統計院統計より国際通貨研究所作成

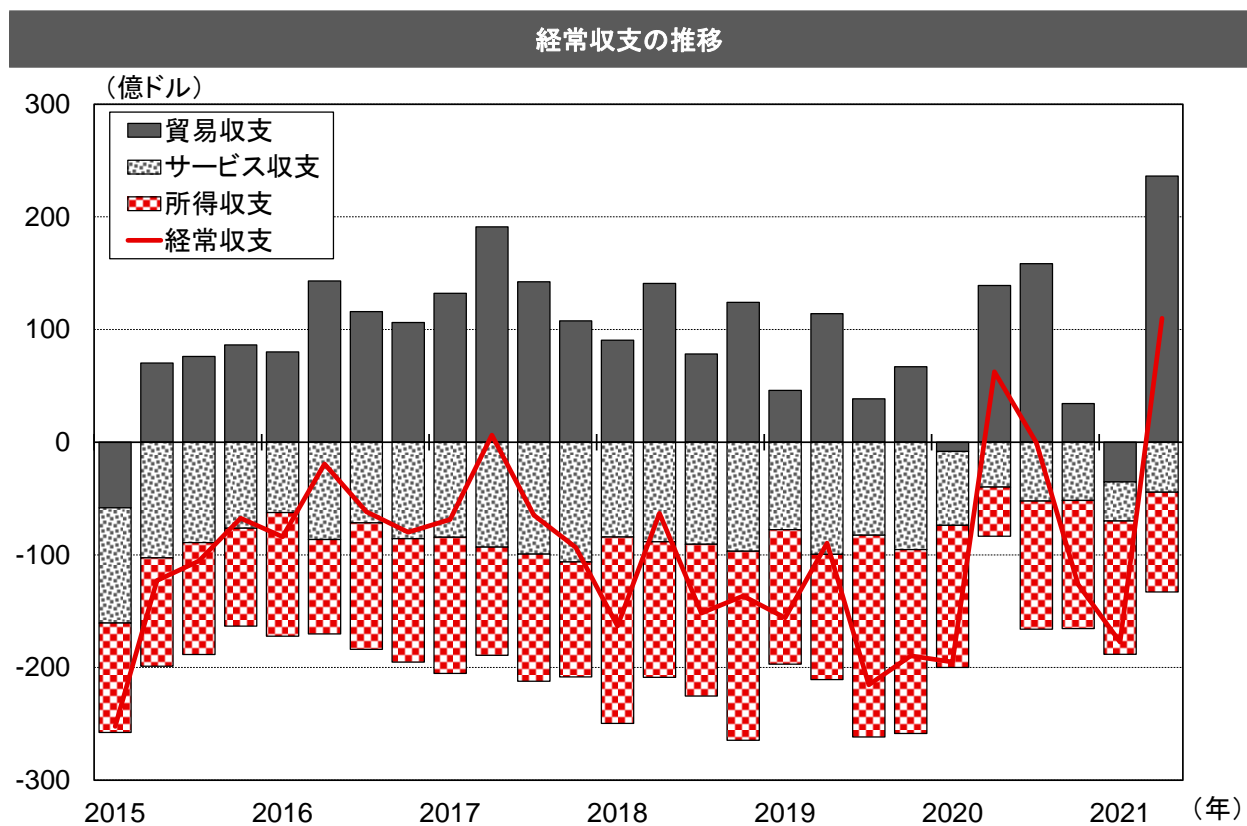
失業率と消費者物価上昇率の推移



(注)『失業率』は未季節調整値。  
(資料)ブラジル地理統計院統計より国際通貨研究所作成

# 1. ブラジル (2) 経常収支

- 4-6月期の経常収支は110億ドルと、前年同期の62億ドルから黒字幅が拡大。
- 内訳をみると、貿易収支は236億ドル(前年比+97億ドル)と、主な輸出先である中国向けの一次製品の需要回復等により、黒字が大幅に拡大。一方、所得収支は、第一次所得の配当支払いが増加し、前年同期比▲45億ドル悪化。
- 8月の経常収支は16.8億ドル(前年比+7.3億ドル)の黒字。輸出(同+98.3億ドル)と輸入(同+91.3億ドル)がともに堅調に推移するなか、貿易収支がプラスに寄与。

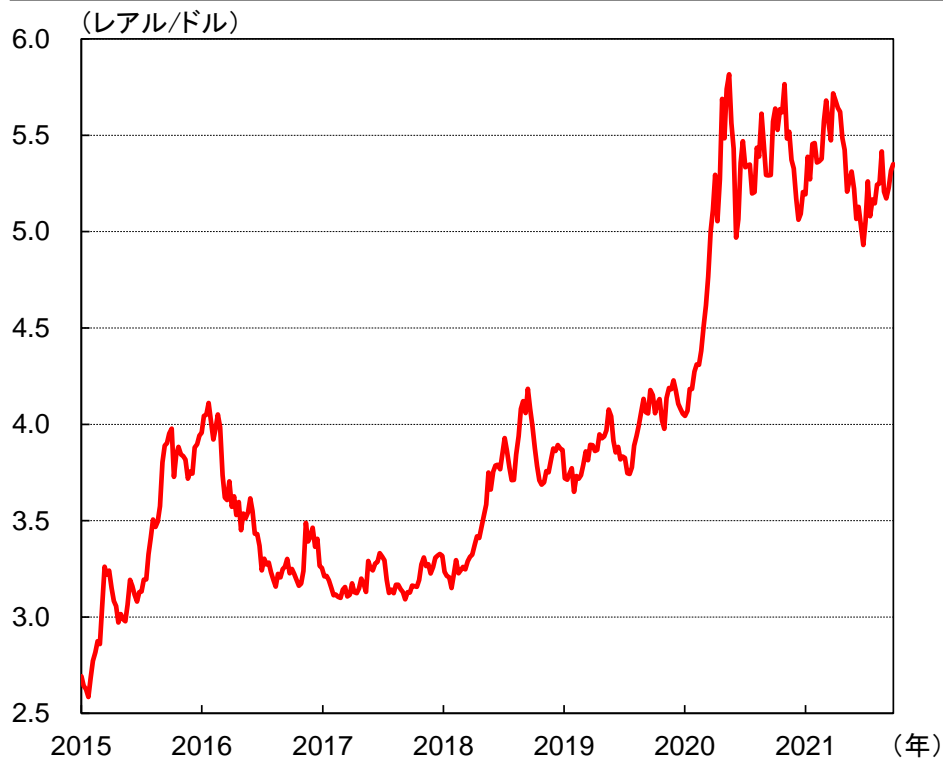


(資料)ブラジル中央銀行統計より国際通貨研究所作成

# 1. ブラジル (3) 金融市場

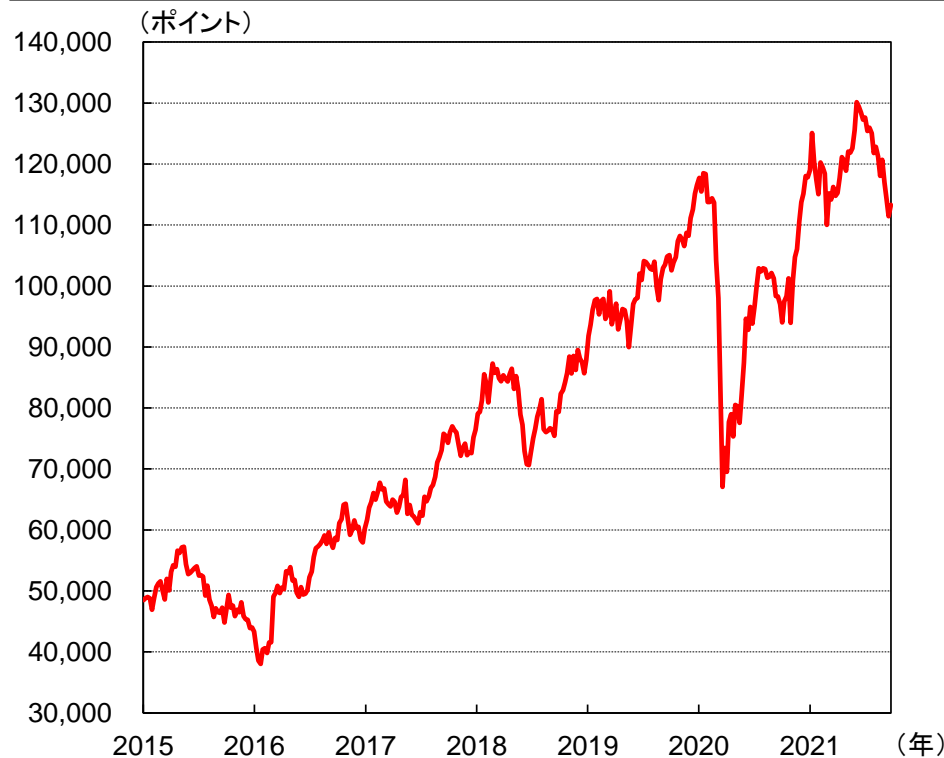
- ブラジルレアルの対ドル相場は、ブラジル中銀による累次の政策金利の引き上げや、原油をはじめとする商品価格の上昇により、9月下旬には5.3レアルへ上昇。
- ブラジル中銀は、9月の金融政策会合で政策金利を+100ベーシスポイント引き上げ6.25%とした。利上げは、3月以降、5会合連続。次回会合(10月)でも9月と同規模の利上げを実施する見通し。
- 株価(ボブスパ指数)は、景気回復への期待等を受けた海外投資家からの資金流入が下支えし、一時は130,000ポイント付近まで上昇したものの、インフレ加速への懸念等から足元は110,000ポイント台まで下落。

ブラジルレアル(対米ドル)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

株価(ボブスパ指数)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

# 1. ブラジル (4) 経済・金融概況

## ブラジルの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2018	2019	2020	20/7-9	10-12	20/1-3	4-6	21/4	5	6	7
実質GDP成長率(前年比、%)	(1.8)	(1.4)	(▲4.1)	(▲3.9)	(▲1.1)	(1.0)	(12.4)				
経済活動指数○	137.55	138.41	132.81	134.04	137.50	139.39	139.11	139.24	138.40	139.68	140.52
鉱工業生産(前期比、%)○	(0.8)	(▲1.1)	(▲4.7)	(22.4)	(3.9)	(▲0.6)	(▲3.0)	(▲1.6)	(1.2)	(▲0.2)	(▲1.3)
設備稼働率○	(77.6)	(77.7)	(76.5)	(77.5)	(79.4)	(80.1)	(82.1)	(82.0)	(81.8)	(82.6)	(82.3)
小売売上高(前年比、%)	(2.4)	(1.9)	(1.1)	(6.3)	(4.4)	(▲0.7)	(15.3)	(23.7)	(15.9)	(6.3)	(5.7)
自動車国内販売台数(千台)	2,566	2,788	2,058	566	684	528	546	175	189	182	175
失業率(%)	(12.3)	(11.9)	(13.2)	(14.3)	(14.1)	(14.4)	(14.5)	(14.7)	(14.6)	(14.1)	(13.7)
消費者物価上昇率(IPCA) (前年比、%)	(3.7)	(3.7)	(3.2)	(2.6)	(4.3)	(5.3)	(7.7)	(6.8)	(8.1)	(8.4)	(9.0)
卸売物価上昇率(前年比、%)	(6.6)	(7.3)	(16.2)	(18.6)	(31.6)	(39.4)	(52.4)	(43.6)	(67.9)	(47.5)	(44.3)
輸出(FOB)(億ドル)	2,319	2,211	2,092	550	534	556	805	260	263	283	255
(前年比、%)	(7.9)	(▲4.6)	(▲5.4)	(▲5.3)	(▲3.8)	(15.6)	(53.1)	(47.6)	(49.9)	(61.8)	(31.4)
輸入(FOB)(億ドル)	1,853	1,859	1,588	365	439	476	516	161	176	178	181
(前年比、%)	(16.6)	(0.3)	(▲14.6)	(▲28.4)	(▲2.8)	(5.0)	(55.9)	(40.8)	(65.2)	(62.5)	(53.4)
貿易収支(億ドル)	466	352	504	185	96	80	289	99	86	104	74
経常収支(億ドル)	▲515	▲650	▲259	▲0	▲126	▲177	110	48	32	30	▲15
直接投資ネット流入(億ドル)	782	692	447	113	97	197	60	42	16	2	61
外貨準備高(億ドル)◎	3,614	3,393	3,320	3,374	3,320	3,248	3,299	3,322	3,361	3,299	3,347
ベースマネー(億リアル)◎	3,020	3,166	4,315	4,087	4,315	4,056	4,222	4,201	4,035	4,222	4,280
政策金利(Seric Target rate)◎	(6.50)	(4.50)	(2.00)	(2.00)	(2.00)	(2.75)	(4.25)	(2.75)	(3.50)	(4.25)	(4.25)
対米ドル為替相場◎	3.87575	4.0227	5.1942	5.63645	5.1942	5.643	5.01785	5.42525	5.24805	5.01785	5.1471
株価指数(ボベスパ指数)◎	87,887	115,645	119,017	94,603	119,017	116,634	126,802	118,894	126,216	126,802	121,801

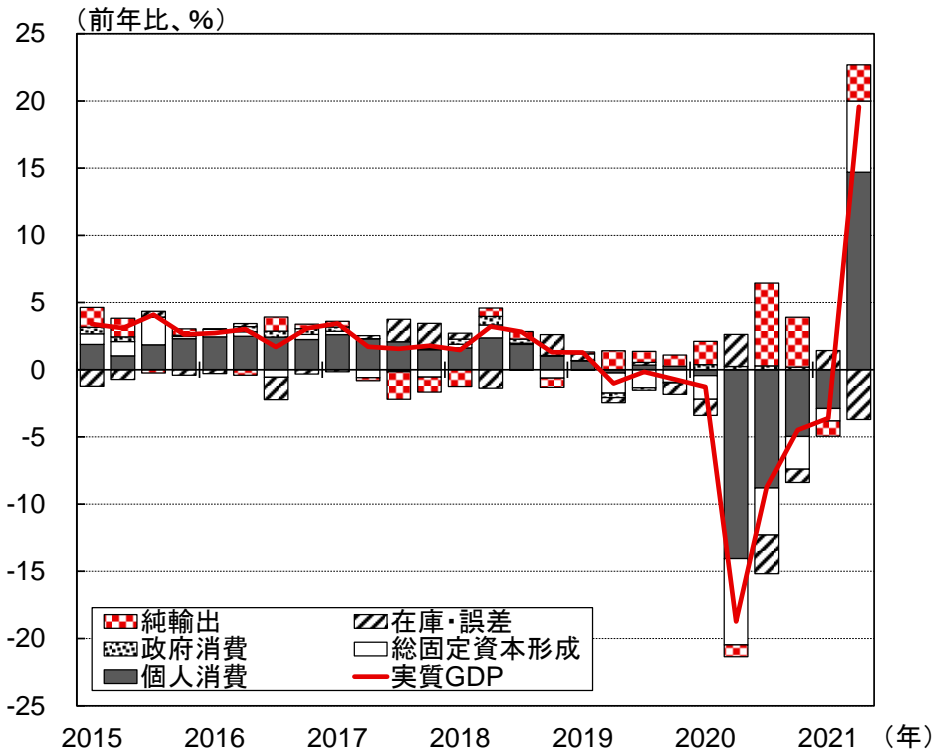
(注)◎印: 期末値、○印: 季節調整値

(資料) ブラジル中銀、ブラジル地理統計院(IBGE)、世界銀行、Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

## 2. メキシコ (1) 景気概況

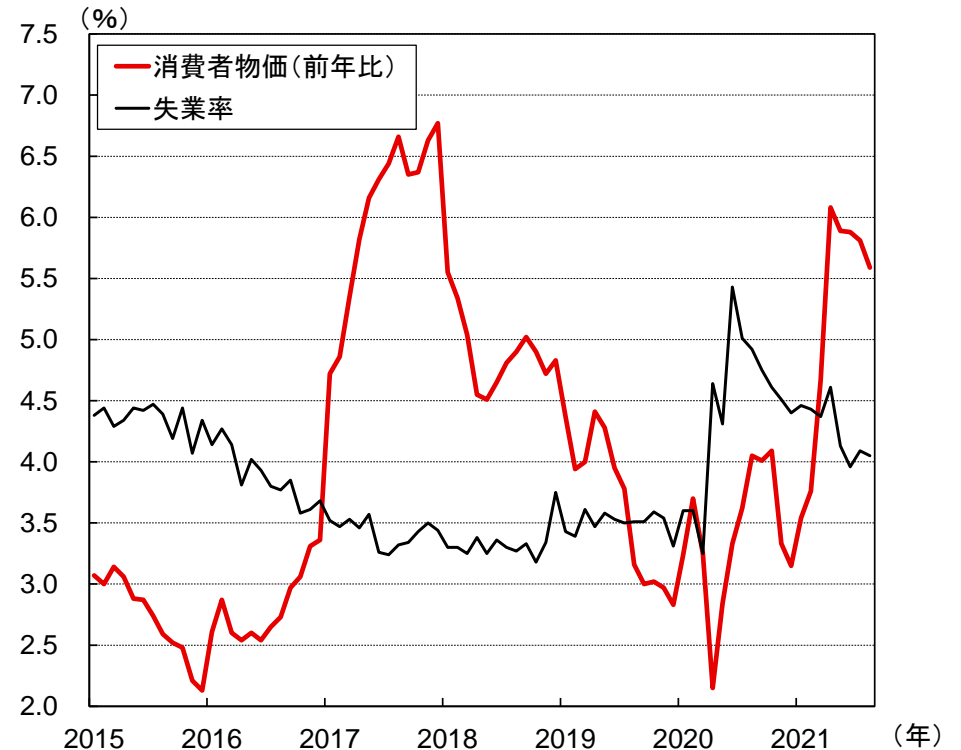
- 4-6月期の実質GDP成長率は前年比+19.6%と、前年同期の落ち込みからの反動や米国経済の回復により大幅なプラス成長。需要項目別の寄与度をみると、個人消費が同+14.7%ポイント、総固定資本形成が同+5.3%ポイント、純輸出が同+2.7%ポイント。また、実質GDP成長率は前期比でも+1.5%と、前期の同+1.1%から小幅に加速。需要項目別では、輸出(同+2.9%)がプラスに転じた。
- 消費者物価上昇率は、年初以降加速に転じ、足元では前年比+6%前後で推移(8月は同+5.6%)。メキシコ中銀が定めるインフレ目標(同3%±1%)の上限を大きく上回っており、中銀は緩和の巻き戻しに着手。6、8、9月に3回連続で政策金利を+0.25%ポイントずつ引き上げ、+4.75%とした。

実質GDP成長率の推移



(資料) 国立統計地理情報院統計より国際通貨研究所作成

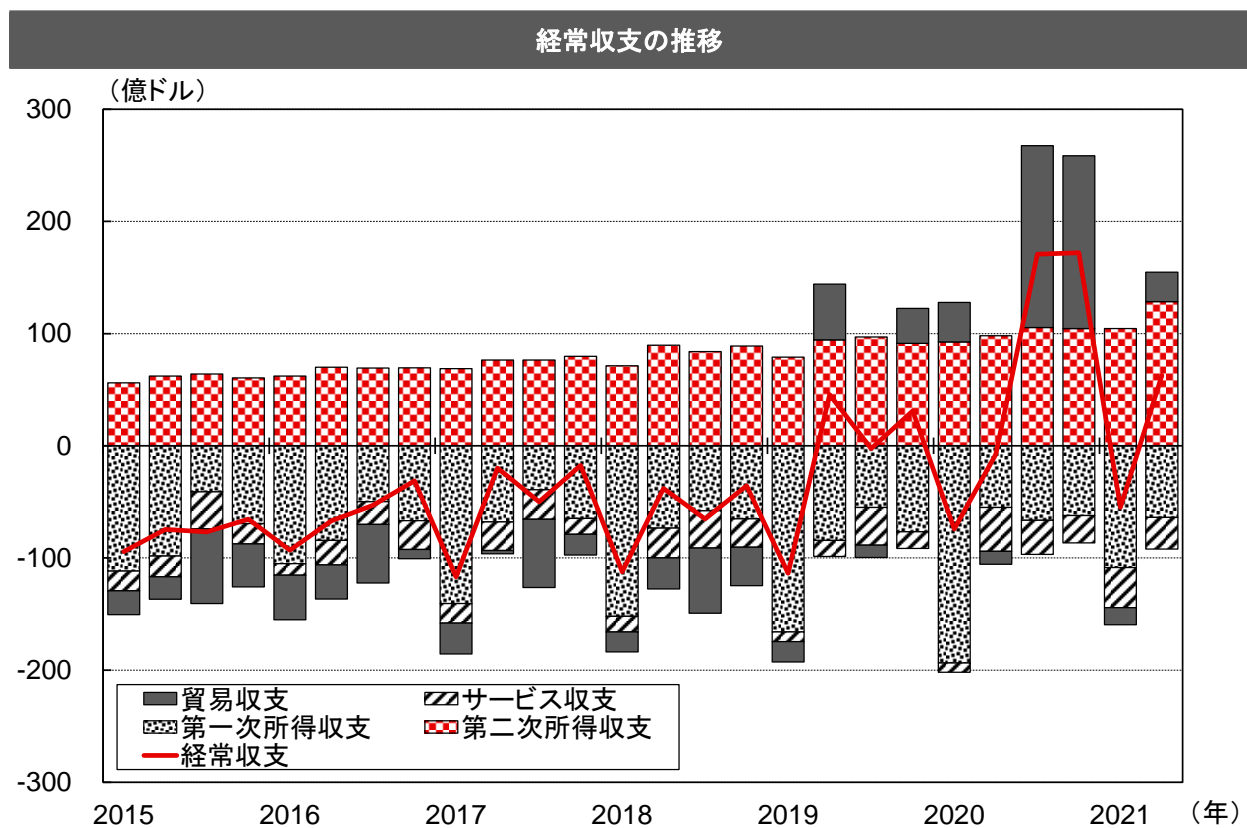
消費者物価上昇率と失業率の推移



(資料) 国立統計地理情報院統計より国際通貨研究所作成

## 2. メキシコ (2) 経常収支

- 4-6月期の経常収支は63億ドル(前年比+70億ドル)と、黒字に転じた。全体の8割強を占める対米輸出が牽引する形で輸出が大きく拡大し、貿易収支が改善。第二次所得収支も、海外出稼ぎ労働者からの送金受取の増加により、黒字幅が拡大。



(資料)メキシコ中央銀行統計より国際通貨研究所作成

## 2. メキシコ (3) 金融市場

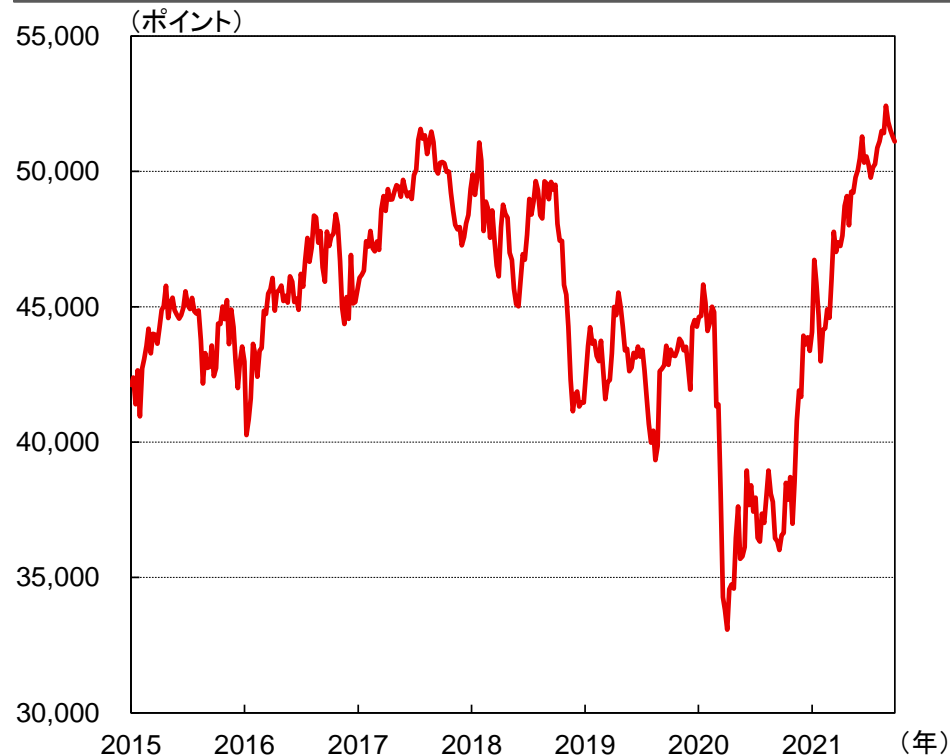
- メキシコペソの対ドル相場は、メキシコ中銀による利上げや資源価格の上昇に支えられ、足元では20ペソ付近で推移。
- 株価(ボルサ指数)は、1月にコロナ禍以前の水準まで回復。足元では51,000ポイント前後で推移している。

メキシコペソ(対米ドル)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

株価(ボルサ指数)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成



## 2. メキシコ (4) 経済・金融概況

### メキシコの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2018	2019	2020	20/7-9	10-12	20/1-3	4-6	21/4	5	6	7
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.2)	▲(0.2)	▲(8.3)	(▲8.7)	(▲4.5)	(▲3.6)	(19.6)				
鉱工業生産(前期比、%)○	(0.4)	▲(1.8)	▲(10.1)	(21.9)	(3.7)	(1.0)	(0.2)	(0.3)	(▲0.2)	(▲0.9)	(1.1)
自動車生産台数(千台)	3,908	3,773	3,035	897	914	821	775	269	241	264	222
自動車販売台数(千台)	1,422	1,315	949	228	285	222	244	84	86	75	64
原油産出量(千バレル/日)*	2,072	1,920	1,912	1,887	1,878	1,909	1,933	1,926	1,933	1,939	1,944
(前年比、%)	(▲7.0)	(▲7.4)	(▲0.4)	(▲2.1)	(▲2.7)	(▲3.6)	(1.6)	(▲1.5)	(2.6)	(3.9)	(4.9)
原油輸出価格(米ドル/バレル)	61.6	55.4	35.7	38.0	41.0	56.6	64.2	61.4	64.3	66.9	68.3
失業率(%)○	(3.3)	(3.5)	(4.4)	(4.9)	(4.5)	(4.4)	(4.2)	(4.6)	(4.1)	(4.0)	(4.1)
消費者物価上昇率(前年比、%)	(4.9)	(3.6)	(3.4)	(3.9)	(3.5)	(4.0)	(6.0)	(6.1)	(5.9)	(5.9)	(5.8)
輸出(FOB)(億ドル)	4,507	4,606	4,170	1110.4	1232.5	1118.6	1242.4	407.7	408.0	426.7	408.9
(前年比、%)	(10.1)	(2.2)	(▲9.5)	(▲4.6)	(5.4)	(3.3)	(67.0)	(75.6)	(125.2)	(29.1)	(15.2)
輸入(CIF)(億ドル)	4,643	4,552	3,830	948.3	1,078.3	1,133.7	1,216.4	392.7	404.6	419.1	449.5
(前年比、%)	(10.4)	(▲2.0)	(▲15.9)	(▲19.2)	(▲5.2)	(8.2)	(61.0)	(48.4)	(87.5)	(52.3)	(50.6)
経常収支(億ドル)	▲251	▲39	261	170.8	172.1	▲54.9	62.9				
資本収支(億ドル)	▲1	▲1	▲0	▲0.1	▲0.1	▲0.1	▲0.1				
対外準備(億ドル)◎	1,748	1,809	1,957	1,940	1,957	1,948	1,929	1,953	1,941	1,929	1,934
ベースマネー(億ペソ)◎	16,742	17,425	21,182	18,983	21,182	21,782	21,560	21,484	21,472	21,560	21,778
政策金利◎	(8.25)	(7.25)	(4.25)	(4.25)	(4.25)	(4.00)	(4.25)	(4.00)	(4.00)	(4.25)	(4.25)
対米ドル為替相場◎	19.69	18.88	19.93	22.08	19.93	20.46	19.91	20.17	19.91	19.91	19.86
株価指数(ボルサ指数)◎	41,640	43,541	44,067	37,459	44,067	47,246	50,290	48,010	50,886	50,290	50,868

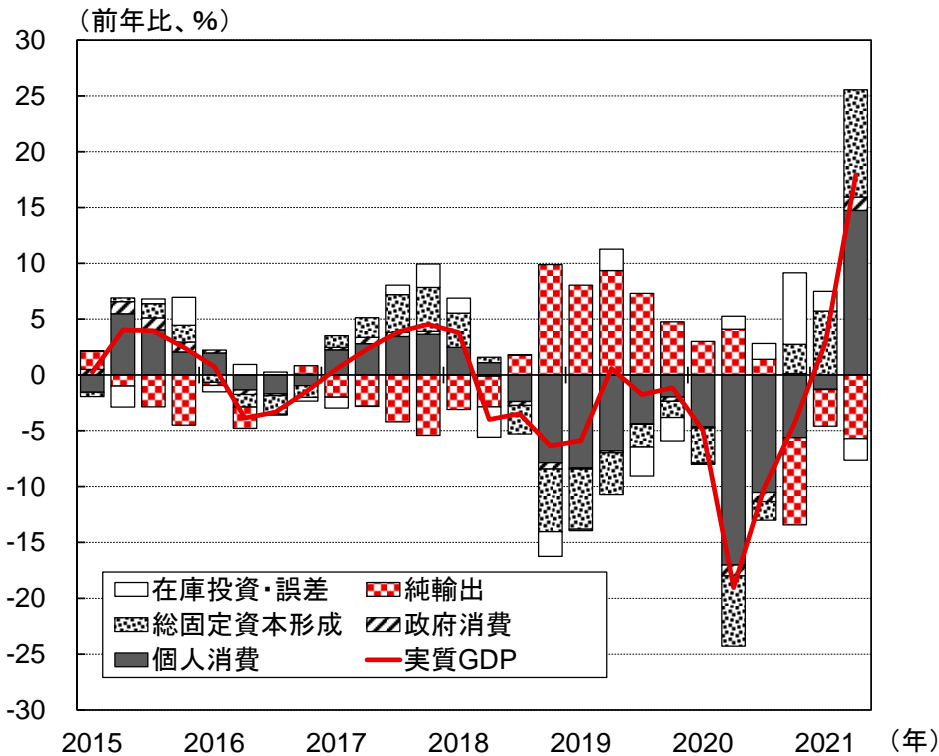
(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値、○印:季節調整値

(資料)メキシコ中銀、国立統計地理情報院(INEGI)、PEMEX、Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

### 3. アルゼンチン (1) 景気概況

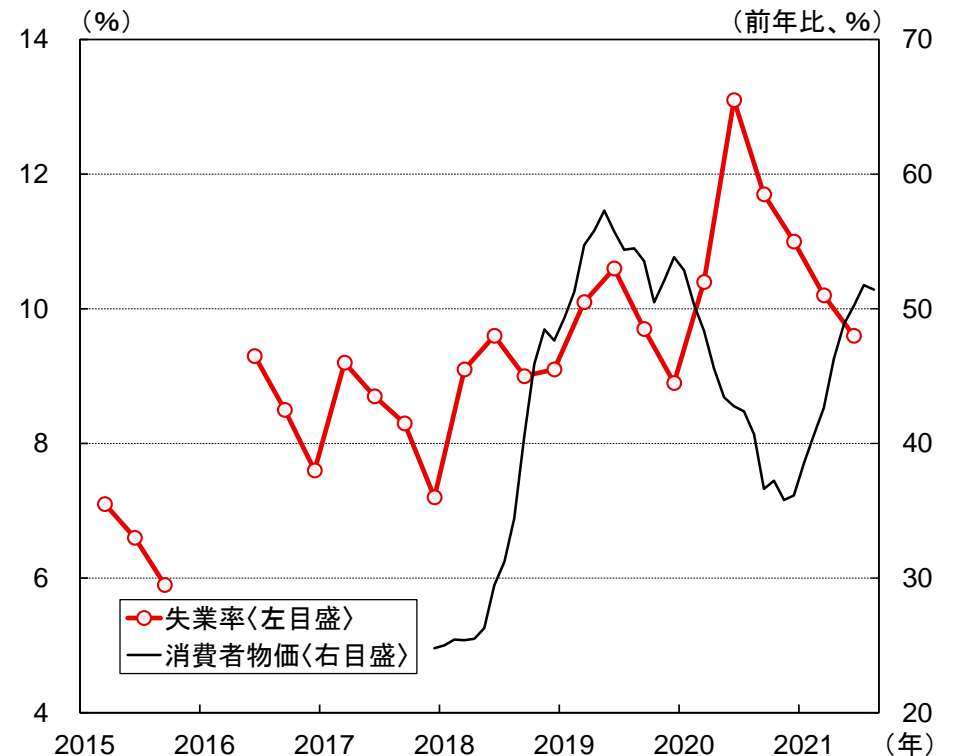
- 4-6月期の実質GDP成長率は前年比+17.9%と、2四半期連続のプラス。需要項目別の寄与度では、輸入増加により、純輸出は同▲5.7%ポイントと、3四半期連続でマイナス寄与となったものの、個人消費(同+14.7%ポイント)と総固定資本形成(+9.6%ポイント)が大きく拡大。
- 消費者物価上昇率は、4-6月期は前年比+48.4%、8月も同+51.4%と、引き続き高水準で推移。
- 4-6月期の失業率は9.6%と低下が続いているものの、依然として高水準。

実質GDP成長率の推移



(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国通貨研究所作成

失業率と消費者物価上昇率の推移



(注)1.失業率の2015年第4四半期、2016年第1四半期は未発表。

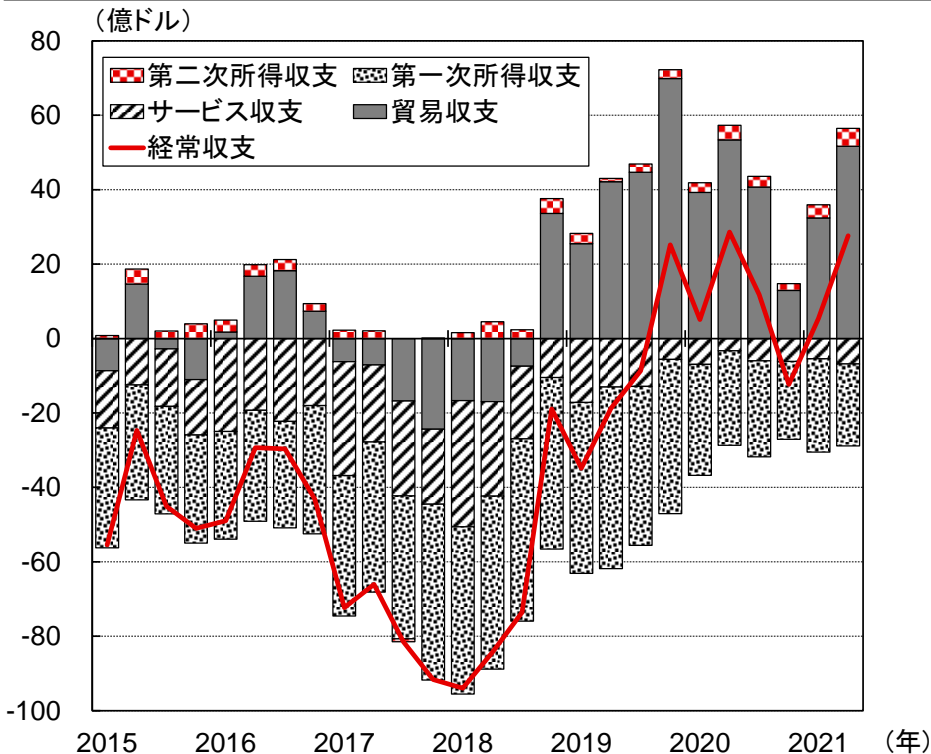
2.消費者物価指数の現行統計は2016年12月から公表。

(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国通貨研究所作成

### 3. アルゼンチン (2) 経常収支・外貨準備高

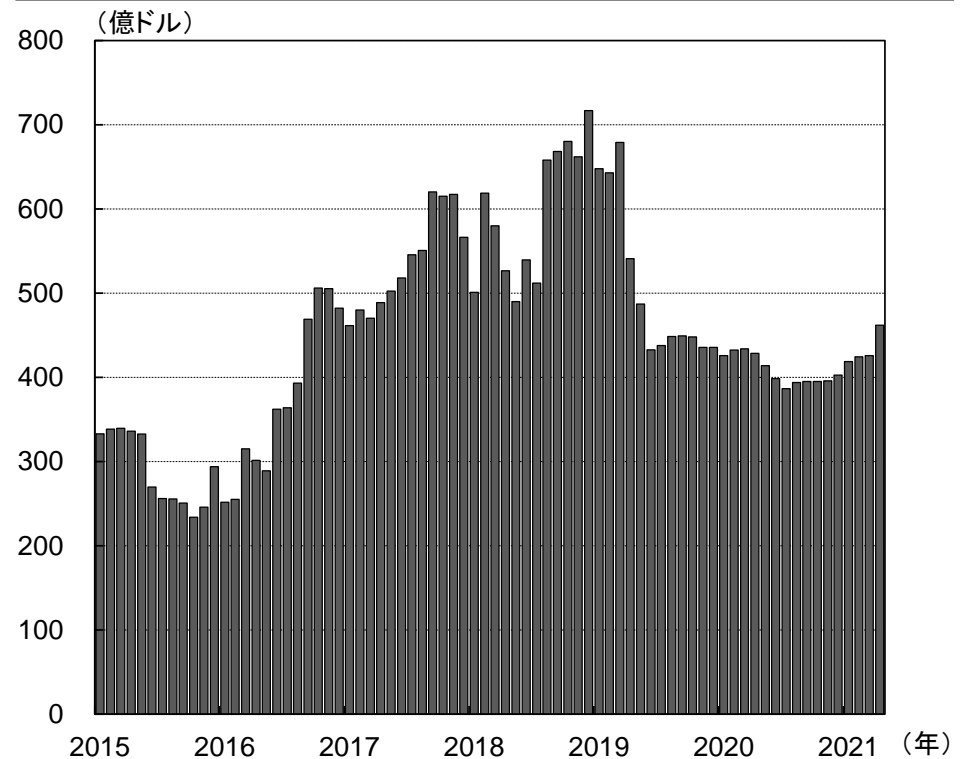
- 4-6月期の経常収支は+27.6億ドル(前年比▲1.0億ドル)。一次産品(穀物等)や農畜産物加工品の輸出が堅調に推移し、貿易収支が引き続きプラスに寄与したほか、第一次所得収支および第二次所得収支が前期並の水準を維持。
- 堅調な輸出を背景に、8月末時点の外貨準備高は462億ドルと昨年末から9ヵ月連続で増加。

経常収支の推移



(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

外貨準備高の推移

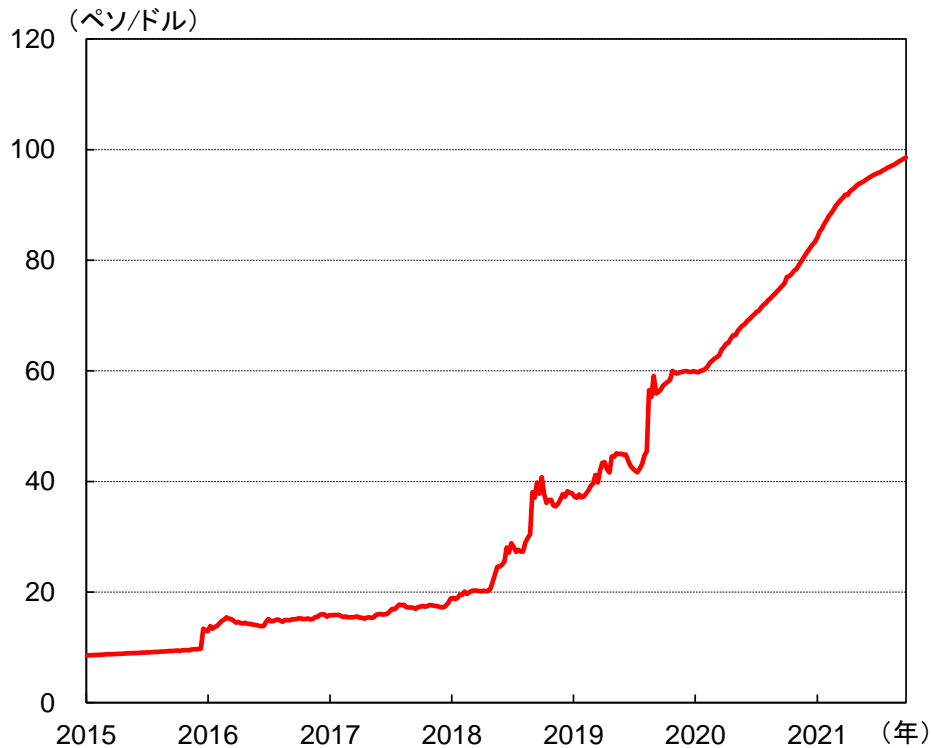


(資料)アルゼンチン中央銀行統計より国際通貨研究所作成

### 3. アルゼンチン (3) 金融市場

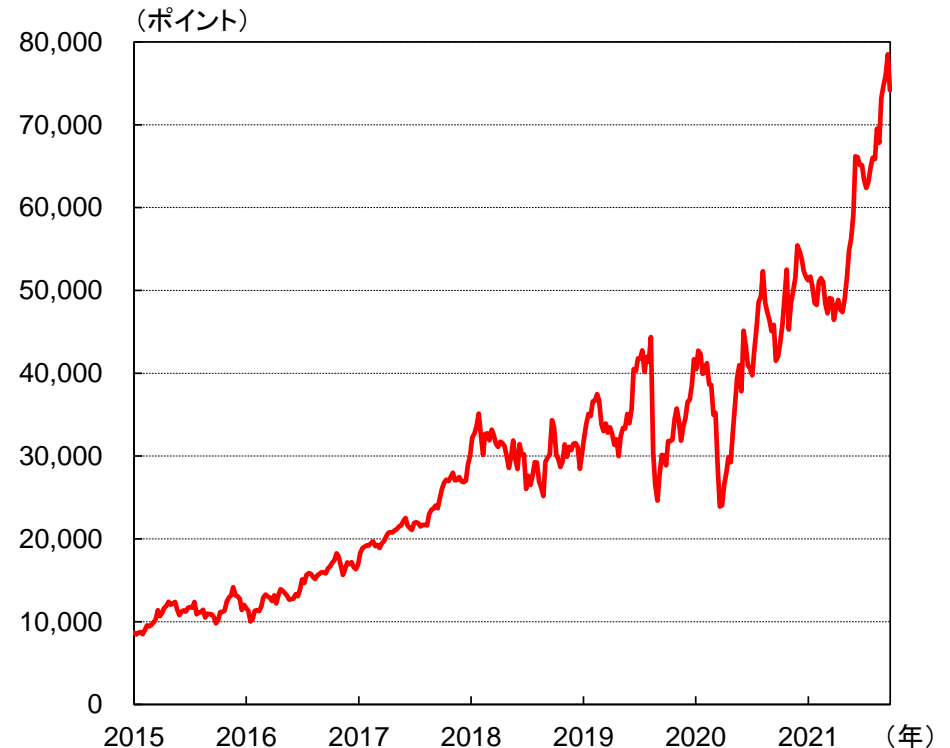
- アルゼンチンペソの対ドル相場は、2020年初の60ペソ前後からほぼ一貫して下落し続けており、足元では100ペソ付近と史上最安値圏で推移。
- 株価(メルバル指数)は昨年12月から今年4月下旬にかけて下落が続いていたが、足元では景気回復を背景に70,000ポイント台まで上昇。

アルゼンチンペソ(対米ドル)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

株価(メルバル指数)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

### 3. アルゼンチン (4) 経済・金融概況

#### アルゼンチンの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2018	2019	2020	20/7-9	10-12	21/1-3	4-6	21/4	5	6	7
実質GDP成長率(前年比、%)	(▲2.6)	(▲2.0)	(▲9.9)	(▲10.2)	(▲4.3)	(2.9)	(17.9)				
鉱工業活動指数(前年比、%)	(▲4.6)	(▲6.2)	(▲7.2)	(▲3.2)	(2.3)	(13.1)	(35.3)	(56.0)	(30.5)	(19.4)	(13.0)
建設活動指数(前年比、%)	(1.9)	(▲7.8)	(▲18.7)	(▲11.5)	(10.9)	(47.9)	(140.2)	(321.1)	(71.0)	(28.6)	(19.8)
自動車生産台数(千台)	467	316	257	79	91	89	104	29	35	40	32
自動車販売台数(千台)	682	372	313	86	104	86	86	30	28	28	24
失業率(%)	(9.2)	(9.8)	(11.6)	(11.7)	(11.0)	(10.2)	(9.6)				
消費者信頼感指数	37.7	39.3	40.3	39.9	39.7	38.1	35.1	35.3	35.4	34.6	37.9
消費者物価上昇率(前年比、%)	(36.3)	(54.4)	(40.4)	(39.8)	(36.4)	(40.6)	(48.5)	(46.3)	(48.8)	(50.2)	(51.8)
輸出(FOB)(億ドル)	618	651	549	146	127	154	200	61	68	70	73
(前年比、%)	(5.3)	(5.4)	(▲15.7)	(▲14.9)	(▲25.9)	(15.5)	(40.5)	(41.3)	(34.2)	(46.5)	(47.1)
輸入(CIF)(億ドル)	655	491	424	111	120	129	157	47	51	59	57
(前年比、%)	(▲2.2)	(▲25.0)	(▲13.8)	(▲16.7)	(12.8)	(30.3)	(68.0)	(61.5)	(62.4)	(79.1)	(65.6)
貿易収支(億ドル)	▲37	160	125	35	7	25	42	15	17	11	15
対外準備(億ドル)◎	658	448	394	414	394	396	424	403	419	424	426
ベースマネー(億ペソ)◎	14,090	18,954	24,703	23,937	24,703	24,323	27,356	23,701	25,172	27,356	27,831
対民間部門貸出量(億ペソ)◎	23,238	28,242	37,610	33,942	37,610	39,674	42,781	40,454	41,543	42,781	43,600
(前年比、%)	(36.6)	(21.5)	(33.2)	(24.8)	(33.2)	(34.7)	(34.1)	(33.2)	(33.0)	(34.1)	(34.0)
経常収支(億ドル)	▲271	▲37	33	12	▲12	5	28				
対米ドル為替相場◎	37.66	59.87	84.07	76.17	84.07	91.98	95.73	93.56	94.68	95.73	96.69
株価指数(メルバル指数)◎	30,293	41,671	51,226	41,261	51,226	47,982	62,372	49,056	59,269	62,372	66,005

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値

(資料)アルゼンチン中銀、国家統計センサス局、経済省、アルゼンチン大学、OECD、Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

---

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記して下さい。

会社名：株式会社三菱UFJ銀行 経済調査室  
〒100-8388 東京都千代田区丸の内2-7-1

照会先：国際通貨研究所 森川 央 morikawa@iima.or.jp  
朴 大晃 dk\_park@iima.or.jp